

## 平成30年9月定例会 公社事業対策特別委員会の概要

日時 平成30年10月10日(水) 開会 午前10時 5分  
閉会 午前11時34分

場所 第9委員会室

出席委員 中屋敷慎一委員長  
美田宗亮副委員長  
小久保憲一委員、白土幸仁委員、木下高志委員、本木茂委員、小島信昭委員、  
浅野目義英委員、蒲生徳明委員、並木正年委員、秋山文和委員

欠席委員 なし

説明者 [企画財政部]  
小野寺亘改革政策局長、市川善一改革推進課長  
[県土整備部]  
西成秀幸県土整備部長、中村一之副部長、岡田逸夫県土整備政策課長、  
鳴海太郎県土整備政策課政策幹  
[企業局]  
和栗肇企業局長、菊地仁美管理部長、松山謙一地域整備課長  
[教育局]  
松本浩市町村支援部長、横松伸二文化資源課長

[埼玉県道路公社]  
大島利彦理事長、浅見茂事務局長、新井豊用地部長兼総務部長  
[株式会社さいたまリバーフロンティア]  
水野博人代表取締役社長、齋藤和時取締役、野中明彦総務部長  
[公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団]  
藤田栄二理事長、川目晴久常務理事兼総務部長、瀧瀬芳之調査部長、  
黒坂禎二資料活用部長

### 会議に付した事件

公社における改革の取組について  
埼玉県道路公社  
株式会社さいたまリバーフロンティア  
公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団

### 小久保委員

- 1 他県では、一般有料道路にE T Cが導入されている路線もある。本県でも、一般有料道路についてE T Cの導入により渋滞緩和、利便性向上を図り、収益の確保を行うべきと考えるがどうか。
- 2 資料1 - 2の2ページにある新規の有料道路の検討について、どのような路線を想定しているのか。

### 道路公社事務局長

- 1 他県では、高速道路と直接つながっている一般有料道路にE T Cを導入しているところもある。有料道路へのE T C導入費用は10億円以上、メンテナンス費用が毎年度数千万円かかる。採算性から当公社が管理する有料道路の通行料ではE T Cの導入費や維持管理費はカバーできない。

### 県土整備政策課政策幹

- 2 有料道路制度は、国や民間からの借入れ、あるいは県の出資金に基づき一時期に多額の事業費を確保し道路の整備を行う有効な制度である。このため、その事業費が返済できる路線を対象としている。河川など跨ぐような橋りょうやトンネルが候補となる。また、有料道路の料金負担もあり地域の協力が不可欠である。新規有料道路としては、6月定例会で議決された千葉県とを結ぶ江戸川にかかる三郷流山橋有料道路について国から事業許可を受けた。来年度に向けての予算化を含めて、今後とも県と公社が協力して事業の推進を図りたい。

### 小久保委員

本県では、当面は一般有料道路にE T Cを導入しないということによいか。

### 道路公社事務局長

サービスは向上できると思うが、採算性の向上も考えないといけない。E T C導入等の経費が下がれば検討できるかも知れないが、現在のところ導入は難しい。

### 白土委員

- 1 発掘調査における暑さ対策にどのように取り組んでいるのか。
- 2 八木橋百貨店などへの出前展示について、毎回同じ会場で開催されているようだが、新たな場所でも開催してほしい。新たな会場で実施することはないのか。

### (公財) 埼玉県埋蔵文化財調査事業団理事長

- 1 調査員など自らの健康管理を行うことが基本であり、産業医から講習を受けて熱中症対策の取組を行っている。日よけ対策等も行い、少しでも体調の変化があれば、皆が気を付けて適切に対応している。
- 2 百貨店等への出土品展示会については、様々な地域を考慮して会場を設定している。例えば、秩父のように近くに博物館施設が少ない地域では、毎年継続的に開催することもある。また、県民が行きやすい会場も考慮している。平成28年度には越谷のレイク

タウン、平成29年度には東松山市のピオニウォークで開催した。今後も県内の様々な場所で、地域のバランスを考えながら開催していきたい。

#### 木下委員

- 1 数値の作り方について質問する。資料1 - 2の2ページの「イ 経営基盤の強化」として、道路交通量や道路料金収入の目標値が記載されている。この中で「以上」という表記がある。数字は気持ちを表しており、頑張るという意思表示と受け止め評価する。この「以上」という表記をした考えを伺う。また、財務計画ではそれをどのように表しているのか。
- 2 資料2 - 2の1ページの税引前当期純利益の数値目標である1,300万円は、赤字にならないように調整したようにも見える。この1,300万円を数値目標とした真意を伺いたい。

#### 道路公社理事長

- 1 平成29年度の実績は、目標を大幅に上回っているが、計画交通量に比べると下回っている。少しでも多くの方に利用してもらいたいという公社の意思表示のために以上という表記をした。

#### (株)さいたまりパークフロンティア代表取締役社長

- 2 利用者数の目標値21万3,000人は、平成28年度の利用者実績から策定した。平成29年度は目標値を大きく上回っているが、好天に恵まれたことなどの要因が大きい。計画策定時の直近3か年の平均利用者数は約20万7,000人であり、利用者数の目標値は決して低い目標ではないと考えている。また、大麻生ゴルフ場クラブハウスの改修により、平成29年度から施設使用料が6,000万円増額されている。さらに今後、吉見ゴルフ場の改修に伴い施設使用料が4,000万円増加する見込みとなっている。税引前当期純利益の数値目標である1,300万円は、赤字にならないように調整したものではない。経費増の要因もあるが企業努力により1,300万円の目標を達成していきたい。

#### 委員長

道路公社理事長に申し上げる。「以上」という表記の公社としての意思表示について、財務計画ではどのように表しているのかという質問に対する答弁が漏れている。

#### 道路公社理事長

財務計画においても、資料に記載した「以上」という考えをもって取り組んでいく。

#### 小島委員

- 1 新見沼有料道路でSuicaが利用できる表示が分かりにくい。料金所にSuicaのマークを貼付してはどうか。
- 2 駅の改札のように無人で車に乗ったままタッチして通過できるようにならないか。Suicaの利便性を発揮できるような仕組みを検討すべきではないか。
- 3 有料道路の無料開放時期が近づき道路公社の人員が縮小している。しかし、今後も道路公社事業は続くため、必要な人員の確保や業務経験の習得が重要と考える。道路公社内だけでは人員確保は難しく、県との人事交流を活発に行うべきと思うが見解を伺う。

- 4 リバーフロンティアについて、全てのゴルフ場の風呂のタオルは全部バスタオルになったのか。以前、同様の質問をしたところ、バスタオルを盗まれるから導入しないとのことだった。バスタオルに変更して盗まれたか。
- 5 ロッカーの改善状況について、コイン返却式の細くて荷物が入らないロッカーをまだ使っているのか。
- 6 コースの順路表記について、改善した方がよいコースがいくつか見受けられる。利用者の声を聞き対応すべきと思うが見解を伺う。

#### 道路公社事務局長

- 1 S u i c aのPRについては、横断幕の掲示のほか昨年12月に料金所に電光掲示板を設置した。もっとはつきり分かる方法を検討していきたい。
- 2 S u i c aを読む機械を取り外して移動させると故障しやすくなる。また、道路料金に対してチャージが不足している場合などの問題があることから対応は難しい。周知については、不十分と考えており検討していきたい。

#### 県土整備政策課政策幹

- 3 7月31日付けで三郷流山橋有料道路事業について国から事業許可を受けた。平成31年度からの工事に備え、平成30年10月1日付けの人事異動で県から土木職員1名を道路公社へ派遣したところである。来年度からの本格的な工事の推進に向けて、県としては道路公社への更なる職員派遣等について検討する。

#### (株)さいたまリバーフロンティア代表取締役社長

- 4 全场ともフェイスタオルとバスタオル2つの種類を置くように改善した。集計していないが、おそらく盗まれてはいないと思う。
- 5 大麻生ゴルフ場のロッカーは改修の際に改善した。吉見ゴルフ場は、今回の改修で改善される見込みである。また、妻沼ゴルフ場も既に改善済みである。上里ゴルフ場だけが改善できていないが、大きな荷物はフロントで預かり対応している。設備の改修については、町営のため上里町と協議して対応していきたい。
- 6 コースの順路表記が一部で薄くなり分かりにくい点があると思う。早速対応したい。

#### 小島委員

- 1 電光掲示板では利用者がよそ見る形となってしまう。料金所ブースの窓口などに表示してほしい。
- 2 久しぶりの有料道路である三郷流山橋有料道路事業について、県東部地域の河川を渡る橋では大渋滞が発生し経済的損失が出ている。目標の完成年次はあるが、少しでも早く工事の完成を目指してほしい。どれだけ工期を短縮できるかについての理事長の決意を伺いたい。

#### 道路公社理事長

- 1 料金所へのマーク表示については、早急に検討する。
- 2 道路公社としては、1日でも早く開通できればそれだけ利益が上がるため、早期完成に向け工事に取り組んでいく。ただし、河川管理者の許可条件があり、年間の工事量が制限されているため、かなり厳しい計画となっている。工期を短くすることはかなり厳しい状況だが、気持ちの上では最大限努力していきたい。

## 秋山委員

有料道路は早期に無料になった方がよいというのが県民の声だと思う。事業費の元利償還が済めば無料にできるのか、その後の維持管理費用を踏まえて、返済と無料化の関係についての見通しを伺う。

## 道路公社事務局長

全てが償還できれば、予定よりも早期に無料開放するが、現時点では各路線とも計画交通量まで至っておらず未償還額が残っている。期間内での償還は難しい状況である。例外もあるが、原則としては30年間の料金徴収となっている。

## 秋山委員

確認だが、計画交通量に至っていないということから、料金徴収期間満了前に短縮しての無料開放はないということか。

## 道路公社事務局長

まだ残期間が数年残っているが、現時点での予測では期限より前に償還による無料開放は厳しいと思う。

## 本木委員

- 1 有料道路の通行料金に消費税は含まれているのか。
- 2 料金所を通過してしまう不正通行はあるのか。ある場合はどのくらいあるのか。

## 道路公社事務局長

- 1 全ての通行料金に消費税率が含まれている。
- 2 料金所に監視カメラが設置されているが、不正通行があるのが実状である。道路整備特別措置法の改正により、不正通行に刑事罰が適用されることになったが、当公社が管理する有料道路において、現時点では適用された事例はない。不正通行の摘発については、引き続き警察と協力していく。

## 本木委員

- 1 来年10月から消費税が10%になるが、通行料金は改定するのか。
- 2 不正通行の際の罰金は30万円だと記憶しているが徴収した例はあるのか。

## 道路公社事務局長

- 1 過去の消費税率増税に伴う料金改定は、国から料金の上げ方について指示があり実施している。原則、10円単位で行うため、増額が10円に満たない場合は上げない。例えば、5%から8%の増税時は、150円の通行料金に105分の108を乗じて160円に満たなかったため150円のまま据え置いた。今までの改定ルールが適用されるとすると10%の増税時も150円のまま据え置くことになる。
- 2 当公社の管理する有料道路において不正通行はあるが、今までに罰金を適用した例はない。

## 蒲生委員

- 1 安心・安全な道路の確保について、過去のトンネル天板が崩落事故や近年多発する災害を踏まえ、橋りょうの定期点検などは、今までと同じ方法で行うのか。例えば、スパンや目視など具体的な点検方法について伺う。また、定期点検の在り方を含めて、中期経営計画の中で何か新しく取り組んでいるものがあれば教えてほしい。
- 2 埋蔵文化財調査事業団に係る資料3 - 2の2ページにある「埋蔵文化財発掘調査に係る専門的知識・技能を有する機関として、インターンシップ等を通じ」との記載がある。後継者の育成は大変重要な問題だと思うが、現在、インターンシップの制度はどのように活用されて、どのような成果を生んでいるのか、どのような期待がかけられているのか。また、これ以外の人材育成に関する取組があれば教えてほしい。

## 道路公社事務局長

- 1 道路法の改正により、構造物については5年に1度、目視点検を含めた点検が義務付けられた。平成26年度から点検を実施し、全ての構造物について点検が一回り終了している。新たな取組としては、トンネル内のスリップ事故抑止のために摩擦係数を高める路面の修繕を行っている。

### (公財) 埼玉県埋蔵文化財調査事業団理事長

- 2 平成29年度に6名の大学生をインターンシップで受け入れた。3週間ほど発掘や整理作業を通じて、現場で研修して、学生からも評判が良かった。インターンシップに参加した学生は、その後、市町村や事業団の文化財関係部署に就職することが多いので、埼玉県だけでなく発掘技術や情報等を継承できる人材の育成に貢献していると考えている。また、今年度から県教育局の要請を受けて、市町村の若手の文化財担当職員に対して研修を実施した。インターンシップと同様に現場で作業してもらい、貴重な経験ができたと好評だった。今後とも専門職員への研修を通じて、専門機関として技術の継承等に取り組みたい。

## 蒲生委員

橋りょうの定期点検だが、非常に重要で災害時には埼玉都民が帰宅するのに使うこともあるだろう。定期点検の実態と改修等について伺う。今後の改修の必要性と点検後は安全と言えるのかを踏まえて教えてほしい。

## 道路公社事務局長

橋梁の点検結果だが、重大な破損があった等の事実はなかった。

## 蒲生委員

橋りょうは重要である。点検はしっかりと実施する必要がある。老朽化が進んでおり、今後は改修が必要であるなど、将来を見越してどうするのかをお伺いする。

## 道路公社事務局長

点検の結果は、コンクリート表面のはく離など軽微な修繕が必要な場所がある程度だった。また、修繕計画を策定しており、平成30年度以降、順次、点検していく。

## 浅野目委員

- 1 道路公社が管理している道路は、身体障害者手帳を保持している方の減免措置はあるのか。
- 2 近年では大型開発事業の減少に伴って発掘件数、整理事業ともに激減している。しかし、埋蔵文化財調査事業団は、国、県、公社公団の開発事業に伴う発掘調査を行うことが使命である。事業団の今後の未来について、どのように考えているか伺いたい。

## 道路公社事務局長

- 1 当公社が管理する有料道路でも、身体障害者割引は適用されている。なお、通行時に障害者手帳の記載内容及び車両の確認を行っている。

## (公財) 埼玉県埋蔵文化財調査事業団理事長

- 2 発掘調査件数が減少する中で、採用抑制を行っている。また、毎年の事業量に応じ採用定数の調整を行いながら、現有の職員数を維持している。今後も公共事業が全くなくなることはないので、県教育局と連携して、発掘調査の事業量に応じて、期限付き職員の採用も含め弾力的に職員数の調整を行っていききたい。

## 浅野目委員

身体障害者手帳は蛇腹式となっており自動車の登録確認や本人確認に非常に時間がかかってしまいスムーズに通過できない。身体障害者手帳をカード式とするなど国等に要望してもらいたい。(要望)